



あぐい

第142号

平成21年8月1日発行

議会だより

- 2P 6月定例会 21年度補正予算
- 4P 新体制が決まりました
- 6P 常任委員会レポート
- 7P 一般質問
- 17P 追跡レポート
- 18P 紹介 阿久比吹奏楽団



太極拳
梅まつりにて

平成21年第2回定例会

可決

阿久比町国民健康保険税条例の一部改正

主な内容として、上場株式会社等に係わる配当所得に係る国民健康保険税の課税の特例が新設されたことと、上場株式会社等に係る譲渡損失の繰越控除に係る国民健康保険税の課税の特例に損益通算が追加されたことに伴い改正するものです。

反対討論

杉野 明議員

この条例改正は、上場株式会社等に係る譲渡損失が出た場合、配当所得が3年間損失繰越ができるため、国民健康保険税の課税の特例ができる措置であります。なぜ株の譲渡損失の場合だけ3年間も損失繰越ができるのか、この条例改正は株取引に対する優遇措置であり他の所得と比較して不公平税制であり認められない。

可決

平成21年度阿久比町一般会計補正予算(第一号)

主な内容として、緊急雇用創出事業費補助金等1,296万円、自立支援特例基金事業費補助金225万円など。

可決

備品購入契約の締結(連続式焼物機)

給食センターで使用する連続式焼物機(1,097万2,500円)購入のため。

議案等

◎全員賛成可決
○賛成多数可決
×否 決

第2回定例会

議案

○阿久比町国民健康保険税条例の一部改正について

◎平成21年度阿久比町一般会計補正予算(第一号)

◎備品購入契約の締結について〔連続式焼物機〕

意見書

◎地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に対する意見書

◎教育予算を大幅に増額し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める意見書

陳情

◎ヒブワクチンの早期定期予防接種を求める意見書

●住民の暮らしを守り、公共サービスの充実、格差の是正、働くルールの確立、平和な世界の実現などを求める陳情書

●乳幼児のヒブワクチンの予防接種に関する陳情書

●乳幼児の肺炎球菌ワクチンに関する陳情書

意見書

町民の声を内閣総理大臣などに提出

全員賛成 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に対する意見書 提出者 竹内 松彦議員

全員賛成 教育予算を大幅に増額し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める意見書 提出者 勝山 制議員

全員賛成 ヒブワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書 提出者 大村 文俊議員

賛成多数 「核兵器廃絶」を求める意見書 提出者 杉野 明議員

反対討論 三留 享議員

この意見書の問題点は、現時点での非核三原則の厳守宣言である。

わが国は40年前から非核三原則を方針としているが、他国の核兵器の脅威に対しアメリカの「核の傘」で守られているのが現実である。今、北朝鮮は国際世論の反対にもかかわらずミサイル開発や核実験を強化している。このときに当り、最も脅威にさらされているわが国が一方的に宣言することは、国際的圧力を乱すことであり、わが国の安全を危うくするものであると考えるので反対である。

賛成討論 澤田 道孝議員

地球の環境破壊の現状を見ても判るように、世界は最早、自国の事のみを考えている訳にはいかない。地球の安全、人類の平和を考えた上で、米オバマ大統領が、核廃絶を宣言したように、わが日本が唯一被爆国の国民として、世界に何ができるかを問わねばならない。今日、世界の核保有国は戦争をしないでいられるのだろうか。核兵器が戦争の抑止力とは成り得ないことを自覚すべきである。人間が対峙する時、左手にピストルを構え、右手で友好の握手など有り得ない。まず武器を捨てなければ、真の平和は訪れない。今日の日本の平和は、全く罪のない300万人以上といわれる国民の犠牲の上にある事を自覚し、40万人とも言われる被爆者の代弁者として、世界に「核兵器廃絶」を声とすることは「二度と過ちを繰り返さない誓い」として、当然の事である。

◎全員賛成可決 ○賛成多数可決 ×否決

第2回臨時会(5月12日)

承認

- ◎専決処分承認を求めることについて(阿久比町税条例等の一部を改正する条例)(第1号)
- ◎専決処分の承認を求めることについて(阿久比町都市計画税条例の一部を改正する条例)(第2号)

同意案

- ◎監査委員の選任について(第4号)

第3回臨時会(5月28日)

- ◎阿久比町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
- ◎阿久比町特別職の職員の給与及び旅費並びにその支給方法に関する条例の一部改正について
- ◎阿久比町教育委員会教育長の給与並びに勤務時間等に関する条例の一部改正について
- ◎阿久比町職員の給与に関する条例の一部改正について

建設厚生委員会

委員長 澤田 道孝
 副委員長 大村 文俊
 委員 岡戸 宏之
 杉野 明
 竹内 松彦
 二井登喜男
 山本 幸司
 渡辺 功



総務文教委員会

委員長 稲葉 景久
 副委員長 勝山 制
 委員 石川 英治
 久保 秋男
 鈴木 一夫
 三留 享
 竹内 貞和



議会だより編集特別委員会

委員長 渡辺 功
 副委員長 勝山 制
 委員 大村 文俊
 久保 秋男
 竹内 松彦



議会運営委員会

委員長 竹内 松彦
 副委員長 久保 秋男
 委員 稲葉 景久
 澤田 道孝



知多地区農業共済事務組合議会議員

竹内 貞和
 大村 文俊

知多中部広域事務組合議会議員

竹内 貞和
 稲葉 景久
 竹内 松彦

東部知多衛生組合議会議員

竹内 貞和
 澤田 道孝
 久保 秋男

政治倫理審査会

委員長 三留 享
 副委員長 二井登喜男
 委員 石川 英治
 杉野 明
 鈴木 一夫
 山本 幸司

新体制で スタート!!

議長就任あいさつ

阿久比町の発展と円滑な議会運営を



このたび、私、去る5月12日の臨時会におきまして、議員の皆様方のご推挙により、議長の要職に就くことになりましたことは、誠に身に余る光栄であります。

また、知多郡の議長会の会長職兼務でもありまして、責任の重さを痛感している次第であります。

私は、もとより浅学非才でございますが、阿久比町の発展と円滑な議会運営のため、誠心誠意努力いたす所存でございます。

さて、現在は、米国からの「リーマンショック」に始まる世界同時不況の中にあります。日本の各企業も苦しみながらもがんばっており、こうした状況を一日でも早く克服することを願うものであります。

また、自治体をめぐる環境も日増しに困難を極めていきます。経済危機による、財政の縮小、あるいは、環境整備問題、少子高齢化に伴う諸問題等多くの難問を抱えております。

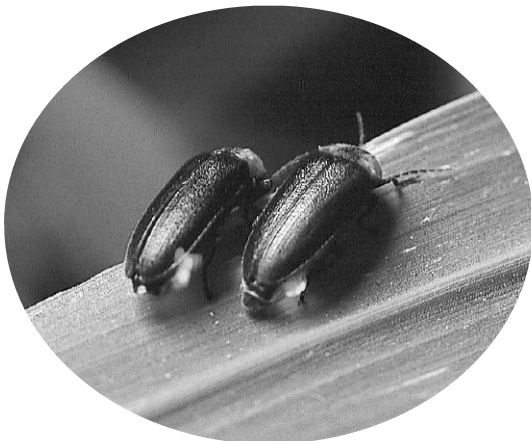
町議会もこのような危機感

を共有し、町政状況を客観的に把握し、その場しのぎではなく、将来に問題を先送りすることのないよう努めることが大切であると考えております。

現在、阿久比町では、第5次総合計画の策定に向けての取り組みが始まりました。

財政状況は、極めて厳しい中ではあります。総合計画は、それぞれの自治体の政策の基本となるものであります。この総合計画に基づいて、安全で安心して暮らせる安定した町づくりのため予算を編成し、政策を実行して、町民が、阿久比町に住んでよかったと実感できる町をめざします。

最後に、町民の皆様の一層のご指導、ご鞭撻を心よりお願いし、議長就任のご挨拶といたします。



議長
長

竹内 貞和

副議長

渡辺 功

監査委員

鈴木 一夫

総務文教

教育支援事業

当委員会に付託されました議案を審査しました。審査にあたり、再度当局から説明を受け、各項目について確認しました。補正の主な内容は、緊急雇用創出事業及び教育支援事業などであり、委員会内部においては、緊急雇用対策事業は特に事務を早く進めるよう意見が出されました。その後、表決を行った結果、委員全員の賛成で原案のとおり可と決しました。

(勝山 制議員)



少人数学級をめざして

建設厚生

緊急雇用創出を効率よく

国民健康保険税条例の一部改正では、配当所得者に対する優遇税制では認められないとの意見があり、賛成多数で可と決しました。

一般会計補正予算は、自立支援特例基金事業費補助金(225万円)・緊急雇用創出事業基金事業補助金(1,296万円)等の審査を行った結果、全員賛成で可と決しました。その後、第3供給点建設予定地等の現地視察を行いました。

(大村文俊議員)



愛知県阿久比広域調整池(板山地区)

Q&A

一般質問

ここが聞きたい

町政を問う



澤田 道孝 議員

水道第3供給点について

内容を良く精査し、湿地の保全に努める



第3供給点予定地

Q 平成元年頃より計画されてきた水道タンク第3供給点が最近にわかに変更され、今までの西側から東側に変更された事について。

① 水道料金に直接影響するこの事業の経緯を明確に。

② 東側現在予定地の購入費が異常に高いとの声があるが価格についての説明を。

③ 現在予定地は高根湿地に非常に近く、環境対策をどのように考えたか。

A ① 配水池は、水道水の安定供給と地震等災害時における飲料水の確保にとって重要な施設です。県広域調整池の東側は、地形的条件が良く、地盤も安定しています。また、西側に比べて掘削土量が少なく、進入路の整備等が必要ないことから事業費を抑制できるとため適地と判断しました。

② 土地の鑑定評価を行います。

③ 社会教育課と連携し、高根湿地に影響を与えないように事業を進めていきます。

ゴミ、廃棄物の不法投棄について

啓発や監視パトロールを強化する

Q 阿久比川堤防に家庭ゴミ、廃棄物が多量に投棄されている。本町は県の管理地であるので片付けるのは県の仕事として3ヶ月近く放置されているが、県の仕事と不法投棄を放置せず、積極的に問題の解決に当るべきと思うがその対応は。

A ゴミの不法投棄があった場合、所有者の確認をします。所有者が不明の場合は、不法投棄された物の処理は土地所有者がすることになっています。公有地の場合であっても、その所有者が処理することとされています。阿久比川堤防の不法投棄については、所有者である県に通告済みです。今後、不法投棄の啓発や監視パトロールを強化します。



マナーを守ろう

新型インフルエンザ対策について

状況を見て判断



勝山 制 議員



予防につとめましょう

Q ①半田保健所管内
数と町への相談数は。
②新型インフルエンザ対
策に対して特別な検討会
が行われたのか。
③中止や延期または検討
中の事業はあるか。
④阿久比町としての判断
を的確、迅速にするため
の町民への情報、予防な
どの啓発の取り組みは。

A ①4月28日から5
月31日現在の発熱相
談センターへの件数は6
95件、また町へは6月
3日現在11件です。②5
月18日に対策本部を立ち
上げ、今後の対応につい
て検討しました。③今後
予定されています。④今後
については、状況を見て判
断します。④町ホームペ
ージや電光掲示板、また
広報誌で情報の提供や啓
発を実施しています。ま
た役場をはじめ公共施設
に消毒薬を設置しました。

阿久比町生涯スポーツ計画および 総合型地域スポーツクラブについて

町全域に広がっていない状況

Q ①総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援は。
②スポーツ少年団、体育協会各競技団体と連携は。
③活動拠点の確保・検討は。④放課後子どもプラン
との連携の研究は。⑤総合型広域スポーツクラブの
研究は。⑥小学校区ごとにウォーキングコースの研
究は。⑦幼保小中一貫教育プロジェクトとの連携は。
⑧英比、南部、東部学区への総合型地域スポーツク
ラブの設立計画は。⑨文化面の参加の考えは。

A ①活動費の補助、広報への掲載、教室の委託を
行なっています。②クラブに加入し、教室の指
導をお願いしています。③学校開放の取りまとめを
お願いしています。④プランの検討はされていま
せん。⑤クラブが町全域に広がっていない状況です。
⑥「アクティブあぐい」と共同で草木小学校を起点
としたコースの設定を進めます。⑦連携とまではい
きませんが、情報提供をしています。⑧進んでいない
のが現状です。各地区での検討をお願いします。
⑨幅広い活動プログラムの提供が大切です。



スポーツの振興を



石川 英治 議員

学校の給食費を半額に 半額にする考えはない



おいしい給食♪

	旧	→	新
幼・保	123円	→	133円
小学校	200円	→	230円
中学校	230円	→	260円

給食費 1食当たり

Q 本町の給食費は4月より値上げを行ったところである。本町は他市町に先がけて子どもの医療費無料化を進めてきている。今度は給食費の見直しをして半額にしたらどうか。

A 安全安心を最優先にしている給食センターとしては、栄養とバランスのとれた美味しい給食の提供が使命であり、食材を外国産から国内産に切り替えています。小麦粉・原油の高騰など様々な要因が重なり16年間据え置いてきたが値上げせざるを得ませんでした。学校給食法では給食費は保護者の負担と定められていますので現在のところ半額にする考えはありません。

名鉄沿線を市街化区域に 確実な整備計画があれば可能

Q 本町を南北に通る名鉄河和線駅周辺は田んぼばかりだ。お米を作っているだけでは税収は上がらない。駅から歩いて1分、そこが農地でももったいない。市街化区域にして優良住宅地にしたらどうか。



阿久比駅東付近

A 町の総合計画や都市計画マスタープランに位置づけられており、計画的な市街地整備が行われることが確実な区域に限って市街化区域に編入することができます。また、本町の都市計画マスタープランでは将来人口を2万8千人と想定し、町長は平成19年第3回定例会で第5次総合計画の質問に対し、「2万8千人から3万人を望んでいる。」と本町の人口が増加すると答弁しています。

児童虐待防止へ

個別支援を実施



二井登喜男 議員



赤ちゃんとのふれあいを

Q

虐待で日常生活が恐怖とストレスにさらされた子どもは自尊の心を破壊され、これが子どもの問題行動の主要な原因ともなる。そこで伺う。

① 大事に至らないためのネットワークは。② 発見から援助への行動。③ 予防と啓発。④ 加害者への対応、支援。⑤ 教職員への予防の研修。⑥ 助産師の出張授業、赤ちゃんとのふれあい体験などを提案したい。

A

① 関係機関で地域ネットワークを組織し、情報提供や情報交換をしている。② 小中学校等からの通告等により、関係機関と協議し、必要に応じて個別支援を実施している。③ 乳児健診や園・学校での日常生活で異常の確認をし、チラシで子育て情報を提供している。④ こども総合支援センターを活用し、関係機関による相談を実施している。⑤ 保育士や教職員全員等で虐待予防を認識し、園内や校内で研修を実施している。⑥ 2分の1成人式に向けた学習の一つとして、6月下旬に助産師を招いて、4年生とその保護者を対象とした講演会を行い生命誕生のすばらしさ、命や精一杯生きることの大切さを話していただきます。

脳脊髄液減少症への理解を

今後周知を検討

脳脊髄液減少症

強い衝撃により起こりやすく、いつでも、どこでも、だれにでも起こる可能性がある。

Q

事故やスポーツ等で身体への強い衝撃により脳脊髄液が漏れて減少し、集中力、記憶力が減退し気力がなくなり、怠けととられ、周囲の理解が得られず、不登校となる児童、生徒も。いつでも、どこでも起りうる。町内への周知、学校現場での対応はどのように行っているのか伺う。

A

常日頃から児童生徒の健康状態等を注意深く見守っていますが、脳脊髄液減少症を広く認知するため、現職教育等の研修会で教職員への啓発を行います。

親の次に子どもの様子を把握しやすい担任の意識を高め、適切な対応ができるようにしていきます。交通事故、スポーツ外傷などで脳脊髄液が漏れて、頭痛や首の痛みなどの症状を引き起こすもので、一般にはまだ認知されていないので、今後周知を考えていきます。



杉野 明 議員

子どもの通院医療費中学まで無料化を 現行制度を継続する

Q 何度か子ども医療費無料化の枠の拡充を提案してきました。経済危機のなか、今こそ市民の生活支援に大きく舵を切る時、雇用破壊で「子どもの貧困」が進んで、子どもが「無保険」状態になっている。

① 中学まで通院も医療費を無料化する考えは。
② 直近2〜3年間の平均対象者は何人で、通院を無料化すると財源はいくらか。

A 中学まで通院無料化は、財政状況や県・近隣市町の取組み状況を見極める必要があると考へ現行制度を継続する。最近の年間の平均対象者は、735人となる。財政負担は、平成20年度の国民健康保険の年代別入院外及び歯科受診状況から10歳から14歳までの通院1人当たり約1万7,390円となり、735人では、年間約1,278万2千円となる。



みんなで部活動

水道第3供給点変更について

早急に進めたい

Q 当初予定されていた地点から建設予定地が変更になり、土地

価格の世間相場からかけ離れた調査、買収費が高額な単価で予算化された。第3供給点変更申請から見ても疑問が残る。町はもっと早くから納得のいく説明責任を果たすべき。
① 変更になった地点の不動産鑑定士の評価額はいくらかを公表すべき。
② 変更前後の土地・建設費などの見積額はいくらか。
③ 変更届はいつ出したか。
④ 3月議会終了の翌日、農業委員会が開かれたが、なぜ、そんなに急ぐ必要があったのか。

A ① 土地の鑑定評価を行います。

② 平成3年の変更認可申請時の概算事業費は、用地費と進入路等整備費を除き2億2,600万円。県広域調整池の西側では、進入路等整備費を除き約10億円。変更後の東側では、約7億円です。
③ 変更認可の要件に該当しないため建設場所の変更に関する認可申請は行っていません。
④ 平成21年度の事業を進めるため、地権者において農振除外の事務を行いました。

地域活性化・経済危機対策の緊急施策を

町民の安全・安心に力を入れる

Q 政府の09年度補正予算は過去最大15兆円、大型開発、大企業への減税など、無駄と浪費、そのツケは消費税の大増税、容認できない。本町に交付される1億1,900万円を活用して以下の施策を提案するが町の考えは。

① 現在子育て支援として3万6千円支給の限定条件を解除し平等に支給する事。
② 生活保護家庭の母子加算を復活する事。
③ 給食費の値上げ分を補助する措置を講ずる事。
④ 私学助成を適正に増額する事。
⑤ 幼・保育園、小中学校の補・改修事業を町内業者に発注し地域活性化を図るよう措置を講ずる事。
⑥ 75歳以上の自己負担医療費を無料化すること。

A 「少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に応じるきめ細かな事業」を積極的に実施できるように創設された交付金。

本町には1億1,900万円程度交付される。総合計画や実施計画を基本とするほか、緊急性や社会情勢に適合した事業に充当する。

30回を迎える菊花展について

今以上のPRに努める



岡戸 宏之 議員



Q 阿久比町みんなの菊花展は、今年で30回を迎えます。ここまで続けて開催されてきたことは、連合会の役員、会員の皆様の努力のお陰だと思えます。菊花展会場には、2千鉢を越える大輪の花が展示され、多くの町民が来場しています。このすばらしい菊花展を町外にPRし、もっと多くの来場者を迎え菊花展を盛り上げる考えがあるのか伺う。



A 昭和55年11月に第1回開催を始め今年で30回を迎える。平成11年第20回から主催が菊花連合会へ移った。菊花展は、町民の方々が丹精込めて育てられた菊を多くの方々に鑑賞して頂く機会であり、作品の発表の場である。また本町をPRさせて頂く重要な事業の一つであると考え、今後広報・ホームページ・CATVテレビ・新聞等、今以上に多くのマスコミで紹介していきたい。



内閣総理大臣賞受賞（平成20年度）



下水道検討委員会について

検討委員会を7月ごろに開催予定



Q 公共下水道事業は、平成22年度までに草木処理分区の整備が完了します。

平成21年度中に検討委員会を設置し、その後の方針について検討を進める予定と聞いているが、以下3点について伺う。
①検討委員会の進捗状況は。
②具体的な検討内容は。
③市街化調整区域への本町の基本的な考えは。



A ①現在、下水道事業検討委員会の設置要綱の作成と検討事項をまとめる作業を行っており、第1回の検討委員会は7月頃に開催する予定です。

②検討委員会では、市街化調整区域の下水道整備について検討して頂きます。検討事項は、整備の方向性や市街化区域に隣接する区域の取扱い等を考えています。
③市街化調整区域272の整備については、衣浦西部流域下水道に接続する関係市町の状況を参考にしながら検討していきます。



大村 文俊 議員

資源ごみ回収の現状改善を 巡回を今後実施する予定



資源ごみ回収のモラル向上を

Q

資源ごみ回収への取り組みを、行政任せでも地域任せでもなく、行政と地域が一緒になって、分別ルールの徹底を進めるための考えを伺う。

① 地域ごとの取り組み方は。

② 職員の巡回を行っているか。

③ リサイクル推進員制度の導入を。

④ 行政と住民・NPO・企業との協働による取り組みの考えは。

A

① 各地域の取り組み状況については、各種団体や地区内の家庭が輪番で分別指導と分別のお手伝いを行っていただいでいます。

② 巡回は行っておりませんが、今後実施する予定です。

③④ 今後の取り組みについては、適正な分別がなされることが重要で、地区の方々の意見を参考に検討します。

住民自らが取り組むことへの対応は 地域との組織的な連携を進めていく



英比小学校開校100周年記念誌部会

Q

英比小学校開校100周年は、地域の人たちが自ら企画し取り組んでいます。住民自らが行動することは、とても重要なことだと考えますが、行政の対応を伺う。

① 英比小学校100周年に対する考えは。

② 地域が小学校の理解者・協力者となるための取り組みは。

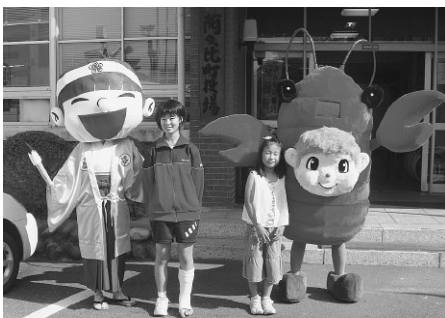
③ 住民が自ら企画し活動することへの対応は。

A

① 地域と学校が協働で記念行事に取り組まれていることは、地域と学校の絆を深めるため非常に意義深いものです。地域の皆さんに支えられてこそ学校も子どもたちも大きく育つと考えます。

② 地域の方の支援体制の確立と、人材バンクの設置をめざした学校支援地域本部事業の模索を始めています。今後、学校、保護者、そして地域との組織的な連携を進めてまいります。

③ 防災委員を全地区に創設するようお願いし、地区の実状に合った防災計画や訓練の助言・指導を引き続き行っていきます。



英比磨くん&えびちゃん

阿久比町第5次総合計画について

住民本位のまちづくりをめざす



竹内 松彦 議員



開発前の陽なたの丘（宮津・板山地区）



現在の陽なたの丘



10年に1度の阿久比町の将来計画の見直し。町民にとって、とても大切なことと思う。住んでよかった・住んでみたいまち・子どもを安心して生み育て、老後はやすらぎをもって過ごせるまちづくりを計画しなければならぬ。



①住民本位のまちづくりに向け、住民の皆様が参画した新しい総合計画を策定する。そのため、住民アンケート調査、まちづくり懇談会などを実施し、住民・地域の意見や要望・提言などを聴き、計画に反映する。②人口は、増加すると考えている。土地利用は、無秩序な開発に走らず、慎重に進める。③知多地区広域行政圏協議会において、「知多は1つ」の理念から、様々な課題を検討していくので、その旨記載する。



交通災害共済の廃止にともなう掛金の残金で購入が決まった4台のパトロール車の有効利用を望む。

①各学区に1台配備の予定だが使用基準は、
②車検・点検・燃料費・保険等経費は、どのようになっているか。
③事故・トラブル等の対処方法はどうか。



①貸し出しと運転する場合の基準を設けている。
②車検・点検・燃料費は総務費・全体経費の中で、保険は任意保険に加入する。
③学校が使用する場合は学校・教育委員会で、それ以外は防災交通課で対応する。

安全・安心パトロール車のつくりかた 効率のよい利用計画を



各小学校に1台配備



久保 秋男 議員

宮津保育園前交差点の課題と対応について

交通環境の変化を考え検討していく



保育園前交差点



陽なたの丘進入道路

Q 宮津保育園前の交差点は複数の路線が複雑に交差する形状となっている交差点です。さらには大型住宅開発（陽なたの丘）が進むと同時に交通量が増えることから、交通環境が悪化するのでは。

① 陽なたの丘への進入道路と開通時期は。

② 一方通行規制の町道1003号線（宮津団地地区内）の今後の対応は。

③ 保育園は複雑な交差点に隣接していますが、園児への交通安全対策は。

④ 保育園正門の位置と路線は。

⑤ 信号機設置は喫緊の課題では。

A ① 宮津保育園前からの進入道路の開通は、今年9月を予定しています。その他の進入道路は、計画していません。

② 交通環境の変化を考えて地区の意見を集約し、検討していく必要がある。

③ 保育園周辺の道路実状にあった交通安全教室や交通安全指導を実施する。

④ 阿久比宮津板山土地区画整理地内への進入路に面した乳児室南側の門を正門としている。

⑤ 申請があった場合は、半田警察署を通じて公安委員会へ設置の要望をする。

A 町道1004号線の信号機設置については各関係地区からの申請があった場合は、小廻間池の住宅開発等により町道1003号線の通行の流れや交通環境も変化することが考えられるので、地区の意見を集約した上で、一方通行の解除を検討していく必要がある。その上で半田警察署を通じて公安委員会へ設置の要望をしていく。

Q 町道1004号線（山田集会所から宮津保育園）は拡幅工事が済み一方通行規制も解除となり利便性の高い道路になりましたが、2140号線（山田地内）から1004号線交差点に進入するには道路の高低差等により見通しが悪く危険な状況であり信号機設置が必要では。

意見を集約し要望する

町道1004号線（山田集会所前）の信号機設置について



山田集会場前交差点

水道第3供給点の必要性は 重要な施設と考える



鈴木 一夫 議員



町民の安全安心の面からも水道水の安定供給は必要不可欠です。八ヶ谷配水場、草木配水場も阿久比川の西側に設置されています。今回は板山地区へ設置が計画されています。以下5点を伺う。

①第3供給点の必要性と経緯。②事業の概要及び事業年度。③本事業の減価償却の見込みは。④今後の水道料金への影響の有無。⑤東部地区、特に萩地区の水圧不足は解消されるのか。



①既存の八ヶ谷配水場と草木配水場が町西部地区に位置することから、適正な給水体制の確立と東部地区の人口増加に対応するため、第3供給点が必要となるものです。

②配水池容量は全体で2,500^{立方メートル}、自然流下方式で東部地区に給水する計画です。事業年度は本年度から平成25年度の5カ年計画です。
③約1,350万円の増加見込みで、供用開始後の平成26年度から減価償却を開始します。
④長期的には収益が改善されるため影響は軽微だと考えます。
⑤本年度に東部地区全体の既設管路への影響を調査し、十分な水圧が得られない地域について必要な措置を検討します。

裁判員制度について

相談窓口は設置しない



裁判員制度は裁判手続き自体を国民にとって身近なものとし、司法への信頼が向上することを期待し、本年5月21日よりスタートしました。住民にとってより身近な制度で関心が高まればとの思いで以下2点を伺う。

①町民に届いた裁判所からの通知の件での相談窓口があるか。
②本町の職員が裁判員に選ばれた場合は、どのように対応するか。



①裁判員に選任された方には、裁判所から調査票が送付されます。裁判員になることができない事由の有無などを伺いするためのものです。これに対するご質問等に応えるため、裁判所は、コールセンターを設けて対応していますので、役場では相談窓口を設けていませんが、ご質問があればお答えします。
②役場職員が選任された場合は、特別休暇で対応します。

まちづくりの基本理念は

道づくりから



第4次総合計画が平成22年度に終了し23年度より第5次総合計画がスタートします。特に私は八

ード面について以下7点について伺う。
①全体的な考え方は。
②駅前周辺の考え方は。
③役場周辺の考え方は。
④都計道路7路線の考え方は。
⑤南部・東部の基盤整備の考え方は。
⑥工業団地の確保・企業誘致の進捗状況は。
⑦市街化地域の拡大の必要性について。



①自然と都市型の利便性を兼ね備えた、バランスのとれたまちづくり。
②利用者により便利な駅前整備・駐車場の整備。
③市街化編入を進める。
④まちづくりは道づくり。関係機関と連携・協力して道路整備を進める。
⑤早期着工に努力する。
⑥既存工業団地では、工場・社屋も完成し順調に操業。基盤整備事業に絡めて工業用地を確保したい。
⑦連続性がなく点在しており、問題点・課題として十分認識している。



役場庁舎南側

追跡 レポート 2年前の あの答弁はどうなった!!

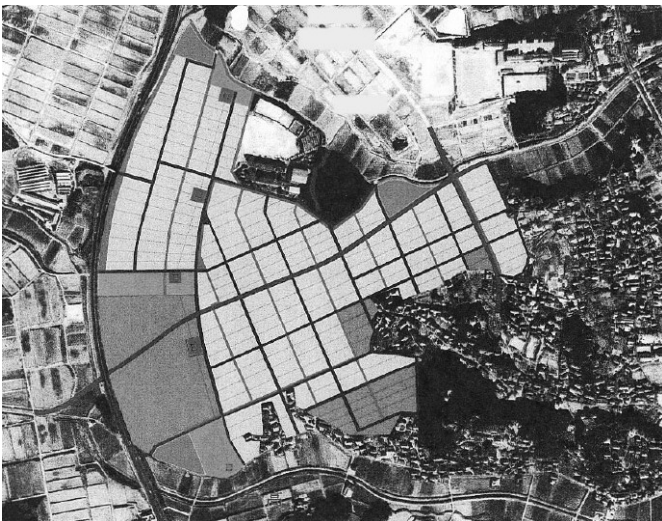
過去に質問した内容が現在
どうなっているか調査しました。

Q 土地改良事業の今後の方針は

A 「阿久比・矢高」「宮津・大矢知」の土地改良事業は、事業費の負担や農業の担い手など、事業の選択基準が難しく中断しています。今後は、地元準備委員会とともに一層の推進を図っていきます。



阿久比・矢高地区は、準備委員候補者の選考を頂き、平成21年5月に第1回の準備委員会を開催しました。
宮津地区は、副委員長を中心に、準備委員懇談会を開催して、事業内容や役員構成等について話し合いをしています。



阿久比・矢高地区土地改良事業計画案（平成9年）

Q 防犯ブザーをすべての児童に

A 今年4月小学1年生全員に防犯ブザーを配布した。今後は早い時期に小学生全員に防犯ブザーを配布するよう努める。



平成20年4月から小学生全員に防犯ブザーを配布しています。



笑顔であいさつ



ランドセルに防犯ブザー

グループ紹介

阿久比吹奏楽団



はじめまして



はじめまして、阿久比吹奏楽団です。

活動の始まりは、平成19年7月の公民館講座でした。講師に、大矢啓司先生を迎え2年あまりの学習で、平成21年4月阿久比吹奏楽団が発足しました。

私達楽団は、公民館講座という一風変わったスタートでしたので、楽譜の読み方、楽器の持ち方、また吹き方の指導を受けた人もいました。時間をかけて、根気強く講師の先生に教えていただき、徐々に皆でそろって1曲の演奏ができてきました。不思議なもので、皆で合奏ができると、達成感が湧いてきて、音楽の楽しさや音楽を愛する気持ち

ちも生まれ、これが音楽をする喜びとなり、楽団発足にいたっています。

私達楽団は、阿久比町の音楽文化の礎として始まったばかりですが、町の行事や地域の行事に阿久比文化協会・阿久比吹奏楽団として、参加・出演できることを楽しみに練習しています。

どのステージも精一杯演奏しますので、ぜひ、皆さんに聞いていただけたらと思います。

最後に、私達と一緒に楽器を吹きたい方、興味のある方、月2回日曜日の夜、中央公民館南館ホールで練習をしています。どうぞ、遊びに来て下さい。

(団長 塩谷 春海)

次回定例会

9月3日(木) (開催予定)

午前10:00～

皆さんの傍聴をお待ちしています

問い合わせ先

☎ 48-1111
FAX48-1711

議会事務局へ

編集後記

5月の議会において「議会だより編集特別委員」に選任されました。

今後2年間、皆さまに「議会だより」を通して議員の問題意識や行政の取り組み姿勢等を真摯にお伝えしていきたいと思っております。

また、より親しまれるよう工夫を凝らしていきます。

今後ともよろしく、お願いいたします。

議会だより編集特別委員会

- 委員長 渡辺 功
- 副委員長 勝山 制
- 委員 竹内 松彦
- 委員 久保 秋男
- 委員 大村 文俊



資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。